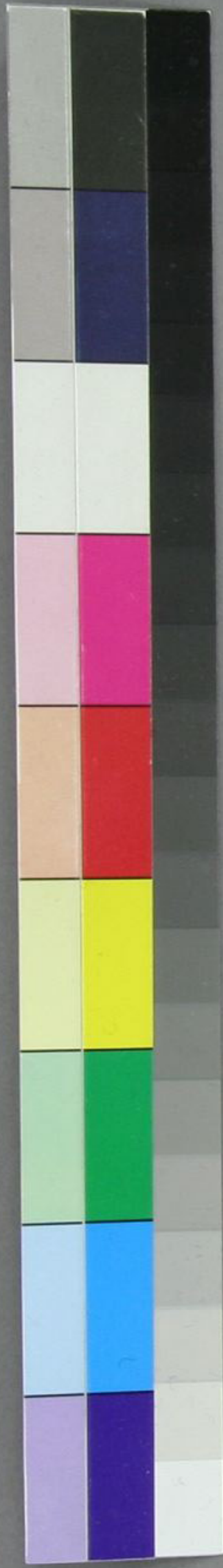


アムストロウ船一俵ニ付弟西三至公堂迄書翰ニ付

長濱亞國三士彼ニ書カシ

千首辛酉年弟四月十日

昨日の對談に今運上齊士友に
其之以大砲實丸破烈丸等及長濱
副奉行中基信太市に示諭するに
ハ中凡ス之商社公歎願以事ハ以次者并
希ハ右大砲等渡方望下 新相言以



此書并先長所奉行之書也
カノカニ船社買上以て置南政府
ヨシキ洋諾多致以て古く是也
大船之代りとして船買上代陸洋浪
ニ方その枚年久ス商社に於拂
と書面を以て作紙箱致是以後
お礼に謹言

將所日預置以て目録を以て美紙
下りて致感謝以

米副園士

丁井工凡一几

多々謀如及

大塚八幸市口下

三月十九日

今村新市河

石山近報

千八百六十八年九月十日書翰後子
致披閱以美國商人ウチニス高キト
訴出シ給ハルルウチニスガ物ヲ外付候
品等ニ中基信者節ニ禮書カレカニ
船買入候内ニ清度者ウチニ誠心義者
知ルニ石山近報信者節禮書カレ通例
不用ニ付振セムル道高キ書面ヲ不

お見え上同人役高地退去し居る事
暫く不関係唯々慶人の役は其方面
より確證と心得し居る事
又トコト此の役も相渡後交る相成
りし以上上カノカニ相成るに
表におかしき其私用に買入たる如きに
其代金と此地政府の云金を以てお辨の
理更に無し候事俾て付るを過日兵
庫表より三番目迄あり其之を不道
心沙汰するより其道ハ安否は後箱倉
右取回し居る事

高橋八兵衛
井上聞多
田田民部

要圖

テニモル

エヌクワイル

アムストロムク附原品書一冊多クハ

アムストロムク附原品書一冊多クハ

夫ニキミ

生長行ふ列強國士館におお

子ハ百ハ年ハ四内十八日

一 アムストロムク附原品書一冊多クハ

拙者ハ我々ハ入立ハ其々ハ拙者ハ

孰レモ其々ハ其々ハ其々ハ其々ハ

右ハ其々ハ其々ハ其々ハ其々ハ

以多名引中多受以上千川信主の
多免之右島よおわくの安免并
入費共お毎一平名同人共之息を
再立り方は及告報は相矣

英國王士

乙巳年三月廿九日

河田民部君
井上聞多君
佐米之西帝君

三月廿七日

平林兼三帝

